

### サタンをかわす (士師 16:6-9)

イスラエルが危機に直面したとき、神様は士師を立ててくださいました。きょうの聖書箇所に出て来るサムソンもその中の一人です。ナジル人として生まれ、士師となり、神様からの不思議な力で敵のペリシテを倒していきました。その活躍は、数々の伝説として残っています。ペリシテは、サムソンを恐れ、どうしたらサムソンを消し去ることができるのかと悩みました。サムソンがペリシテ人の女デリラとつきあうようになったので、デリラに祖国ペリシテのためにサムソンの力の源を聞き出すようにと誘いました。デリラは甘い誘惑の声をささやいて、「あなたの力がどこからでるのか。あなたを苦しめることはできるのか」と、サムソンの力をほめて、その力の源を問います。そのことばは、裏でペリシテの兵が控えている「うそ」です。そのうそに対して、サムソンもうそで答えます。デリラはあきらめずに何度も問いますが、サムソンはうそで答えたので、ペリシテの作戦はことごとく失敗しました。ここから現場灯台として生きている私たちが握るべきメッセージはなんでしょうか。

まず、**サタンはイエスを信じる信者の私を倒そうとして、作戦をねって攻撃をしかけてくる**ということです。サタンの攻撃は、地球が終わるときまでしつこく繰り返します。人、環境、信者の弱点、過去、信者にある世への執着や欲、未練を通して、信者を倒そうとします。それは、一回ではなく、何度も何度もしつこく攻撃するのです。その目的は、信者がアイデンティティや祝福を忘れて、落胆して自分はだめだと思ふようにさせるためです。つまり、キリストから離れ、キリストを逃すようにさせるのです。そのようなサタンのしわざへの対応は、きょうのサムソンがしたように「うまくかわすこと」で

す。**攻撃はうそばかりなので、わかってうまくかわすなら勝利します**。本気になって取り組むことではないのです。

なにをわかるべきなのでしょう。信者を攻撃する理由を知っておくべきです。**サタンは、イエスの信者、イエスの血が流れるクリスチャンをとても恐れ、こわがっている**ので、**攻撃する**のです。悪魔のしわざを打ちこわされたキリストが内に宿って永遠にともにおられる信者をサタンは怖がります。放っておくと、サタンがやられてしまうので、倒そうとするのです。信者は悪魔が支配する暗やみの世の中に光を放つ者なので、暗やみの支配者である悪魔は恐れます。キリストの権威を授かり(1ペテロ 2:9)、イエスの御名によって悪霊を追い出し、蛇をもつかみ、毒を飲んでも害を受けず、病人をいやせるのは、信者しかいません。サタンの攻撃があれば「私を恐れているんだ」と知りましょう。それがわかるなら、かわすことができます。

また、**サタンの攻撃はうそばかりなので、こちらもうそで対応すればよい**のです。すべての攻撃をうそ扱いすることが、かわすことです。勝負はすでに勝っているのです、サタンの挑発には乗る必要はありません。サウル王の攻撃があっても、ダビデは「主は私の羊飼いです」と相手にしませんでした。パウロは、刑務所に入っていたのに「天にあるすべての霊的祝福」「御名をほめたたえる」と、刑務所の中にいることに真剣に取り組むことはありませんでした。これが、サタンの偽りの攻撃に対する信者の姿勢です。ですから、「ああ、そう。はい。どうぞ。それがどうした」とかわせばよいのです。攻撃に真剣に取り組んで、寝ることもできないのは、かわすことになりません。



そのように、挑発にのらわすためには、余裕が必要です。**クリスチャンの余裕が、霊的勝利の源**です。それは、**キリストを絶対に譲らずにいるなら、与えられます**。イエス様が「それは知らなくても良いのです」と言われたように相手にしないで、ふだんからいつも、キリストを握り、深く入ることによって余裕が生まれます。キリストは絶対に変わりません。創世記3:15の女の子孫、蛇の頭を踏み砕いた勝利のまことの王キリストがイエス様です。それを成就され(1ヨハネ 3:8)、すべて完了されました。勝利のキリストです。私がどうであっても、運命はかわりません。キリストによってすべての問題は終わり、すべての祝福、永遠の答えは与えられています。これを堅く握って譲らな

いようにしましょう。キリストオンリー、キリストで十分、キリストは今も働いておられると握るなら、勝利の力が与えられ、ここから余裕が生まれます。これは、世の人にはない奥義です。キリストの告白が、環境を食い尽くすほどの力となるのです。世の人の次元をはるかに超えるようになります。

サムソンがうそで適当にかわしたように、余裕のあるクリスチャンになりましょう。キリストオンリーから与えられる霊的な余裕で、かわしましょう。問題があればこれあっても、その中ではなく、キリストの中に深く入りましょう。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

#### 士師記 16:6-9 サタンをかわす

なるほど/サタンは地球上唯一信者を恐れるので、信者を倒そうとする。なので信者は勝利の確信に立って、サタンの攻撃を恐れずに、キリストを絶対に譲らず、笑ってサタンをかわすことで勝利する。ならば/日頃から、そして常にキリストを固く握り、キリストの中に深く入り、恵みに留まり、霊的な力を維持しよう。サタンをあざ笑いかわして流せることが出来るように。

#### インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年9月29日)

1部礼拝： 至上最大の事件 (マタ 28:1-10)

99.9%の福音のないにせ宗教人ではなく、0.1%の正確な契約を握った福音の人になるようにしてください感謝します。聖書にあかしされた契約、必ず成就される神様の契約を握って、神様の答えを待ちますように。今も主の御使いを遣わして、神様のみことばを成就する霊的証拠を握って、恐れませぬように。0.1%の契約の人々を通してローマを征服した教会史の証拠を握って、今契約の証人になりますように。これから 237 カ国を生かす契約の証人として挑戦しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝： 至上最大の命令 (マタ 28:16-20)

強いことにも、律法にも、弱いことにもだまされず、神様の約束、世界福音化の基準、みことばの流れと導かれる神様の標準を握るようになされて感謝します。神様が伝道者に保証された最大の保証、天の権威、地の権威、いっさいの権威を信じて味わいますように。神様が約束された最大の委任、あらゆる国の人々、多民族 237、弟子、三位一体神様の祝福を味わいますように。神様が約束されたともに、終わりまで、いつもの最大の答えを味わいながら、すでに与えた身分と権威で世界を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。